

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テイン
 コード番号 7217 URL <http://www.tein.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 市野 諒

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 那須 賢司

TEL 045-810-5511

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,672	8.1	139	81.1	158	90.5	123	48.4
25年3月期第2四半期	1,548	2.1	77	5.0	83	61.0	83	57.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 141百万円 (114.6%) 25年3月期第2四半期 65百万円 (137.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	23.72	—
25年3月期第2四半期	15.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	3,809	2,597	68.2	500.04
25年3月期	3,284	2,486	75.7	478.77

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,597百万円 25年3月期 2,486百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.48	7.48

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,199	15.5	34	—	44	△3.0	51	51.8	9.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	6,652,250 株	25年3月期	6,652,250 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,458,450 株	25年3月期	1,458,450 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	5,193,800 株	25年3月期2Q	5,193,800 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代後の積極的な経済政策が奏功して、為替や株価の改善が進んだことなどから企業の設備投資に持ち直しの動きが見られ、雇用情勢の改善等を背景に個人消費が回復傾向にある一方で、消費者の低価格志向は依然として強く、また欧州の債務問題や新興国の成長鈍化の影響といった懸念もあり、先行き不透明感が払拭できない状況で推移いたしました。

当社の属するカーアフターマーケットにおきましては、国内は概ね堅調に推移しましたが、海外では地域毎に異なる経済情勢や為替動向を背景に一進一退を繰り返しており、またユーザーの根強い低価格志向などもあって、引き続き予断を許さない経営環境が続いております。

このような情勢のもと、当社グループでは平成25年1月から市場投入した新製品「EDFC ACTIVE」および「STREET FLEX」の知名度と推販力の向上に向けた取り組みに注力してまいりました。国内では7月より販売促進ツールとして、「EDFC ACTIVE」の様々な機能の一部をユーザーが体感できるデモキットの店頭への設置を開始するとともに、引き続き国内外の各地域での特性に配慮した各種のキャンペーンを実施いたしました。またブランド力向上のための広報活動などにも力を注いでまいりました。

これらの結果、為替動向の影響も受けて当第2四半期連結累計期間の売上高は1,672百万円（前年同四半期比8.1%増）、営業利益139百万円（前年同四半期比81.1%増）、経常利益158百万円（前年同四半期比90.5%増）、四半期純利益123百万円（前年同四半期比48.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ524百万円増加し、3,809百万円となりました。なお、現金及び預金は、前連結会計年度末に比べ305百万円増加し、889百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ414百万円増加し、1,212百万円となりました。これは主として、借入金の発生によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ110百万円増加し、2,597百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ305百万円増加し、889百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は246百万円（前第2四半期連結累計期間290百万円の取得）となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益159百万円、売上債権の減少額120百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果支出した資金は374百万円（前第2四半期連結累計期間52百万円の支出）となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出370百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果取得した資金は419百万円（前第2四半期連結累計期間0百万円の支出）となりました。これは主として借入れによる収入によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社においては下期に経費が偏る傾向があることなどから、平成26年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月15日に発表いたしました予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	583,841	889,526
売掛金	330,218	212,476
商品及び製品	514,116	466,339
仕掛品	45,775	43,671
原材料及び貯蔵品	115,811	147,014
その他	64,890	80,160
流動資産合計	1,654,653	1,839,188
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,070,533	1,070,533
建設仮勘定	117,520	485,261
その他(純額)	212,966	190,136
有形固定資産合計	1,401,019	1,745,931
無形固定資産	11,055	8,239
投資その他の資産		
その他	219,143	217,416
貸倒引当金	△1,245	△1,245
投資その他の資産合計	217,897	216,170
固定資産合計	1,629,972	1,970,341
資産合計	3,284,626	3,809,529
負債の部		
流動負債		
買掛金	184,874	156,199
短期借入金	—	205,956
未払法人税等	16,607	38,735
その他	226,264	187,632
流動負債合計	427,745	588,523
固定負債		
長期借入金	—	244,044
退職給付引当金	149,544	154,880
役員退職慰労引当金	169,803	174,828
その他	50,850	50,100
固定負債合計	370,198	623,852
負債合計	797,943	1,212,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	217,556	217,556
資本剰余金	215,746	215,746
利益剰余金	2,609,792	2,701,833
自己株式	△473,429	△473,429
株主資本合計	2,569,665	2,661,706
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△82,983	△64,552
その他の包括利益累計額合計	△82,983	△64,552
純資産合計	2,486,682	2,597,153
負債純資産合計	3,284,626	3,809,529

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	1,548,264	1,672,952
売上原価	968,737	1,009,873
売上総利益	579,527	663,079
販売費及び一般管理費	502,466	523,544
営業利益	77,060	139,535
営業外収益		
為替差益	—	5,392
受取手数料	7,062	7,697
その他	5,497	6,197
営業外収益合計	12,559	19,287
営業外費用		
支払利息	—	132
為替差損	6,107	—
その他	221	—
営業外費用合計	6,328	132
経常利益	83,291	158,689
特別利益		
固定資産売却益	1,277	670
特別利益合計	1,277	670
特別損失		
固定資産売却損	1,041	—
固定資産除却損	269	—
特別損失合計	1,311	—
税金等調整前四半期純利益	83,257	159,360
法人税、住民税及び事業税	246	36,157
法人税等合計	246	36,157
少数株主損益調整前四半期純利益	83,011	123,203
四半期純利益	83,011	123,203

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	83,011	123,203
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△17,026	18,430
その他の包括利益合計	△17,026	18,430
四半期包括利益	65,984	141,633
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65,984	141,633

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	83,257	159,360
減価償却費	32,029	35,132
売上債権の増減額 (△は増加)	73,957	120,463
たな卸資産の増減額 (△は増加)	126,533	29,830
仕入債務の増減額 (△は減少)	△26,475	△32,472
未払金の増減額 (△は減少)	1,211	△20,190
その他	△1,939	△31,925
小計	288,574	260,198
法人税等の支払額	△330	△14,155
法人税等の還付額	1,859	174
その他	489	△111
営業活動によるキャッシュ・フロー	290,593	246,105
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△56,016	△370,884
その他	3,949	△3,516
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,067	△374,401
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	200,000
長期借入れによる収入	—	250,000
配当金の支払額	△0	△30,884
財務活動によるキャッシュ・フロー	△0	419,115
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,669	14,864
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	232,857	305,684
現金及び現金同等物の期首残高	1,651,800	583,841
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,884,657	889,526

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。